

【Press Release】

報道関係者各位

2023年3月29日

株式会社シグマクシス・インベストメント

工藤 英之がシグマクシス・インベストメント代表取締役会長に就任

株式会社シグマクシス・インベストメント（本社：東京都港区、代表取締役社長：柴沼俊一、以下「シグマクシス・インベストメント」）は、2023年4月1日付で工藤英之が代表取締役会長に就任する人事を2023年3月23日開催の取締役会において決定いたしましたのでお知らせいたします。

取締役人事（2023年4月1日付）

氏名（ふりがな）	新職	現職
工藤英之（くどう ひでゆき）	代表取締役会長	社外取締役

*同日付で株式会社シグマクシス・ホールディングス 執行役員に併せて就任予定

略歴

都立青山高校を経て東京大学法学部卒(1987年)。ペンシルベニア大学ウォートンスクール経営学修士(1998年)。みずほフィナンシャルグループ、外資系投資ファンドエートス・ジャパンを経て、2010年新生銀行入行。新生銀行では常務執行役員ストラクチャードファイナンス本部長、同チーフ・リスク・オフィサー、代表取締役社長などを歴任。外資系投資ファンドではアキュイジションおよび投資先企業の価値向上・経営管理、大手銀行グループでは事業戦略企画、M&A アドバイザリー、債券トレーディング等に携わる。2022年3月よりシグマクシス・インベストメントに社外取締役として参画。59歳。



工藤英之のコメント

『シグマクシス・インベストメントは、国内有数のコンサルティング事業を主軸としたシグマクシス・グループの傘下企業であり、グループのシナジーによる投資先企業・事業の成長支援というユニークなビジネスモデルを有しています。同社が擁する若く有望な投資チームをサポートしつつ、投資先企業やパートナーにおける価値創出に貢献したいと考えています。』

シグマクシス・ホールディングス代表取締役社長 富村隆一のコメント

『当社グループが目指す産業・企業の価値創造や社会課題を解決する新たな市場の創出のためには、投資事業の成長が不可欠です。金融業界で卓越したリーダーシップを発揮してこられた工藤氏が、その経験と業界ネットワークを活かして事業を牽引してくださることを期待します。』

シグマクシス・インベストメント代表取締役社長 柴沼俊一のコメント

『2023年度、シグマクシス・インベストメントはリジェネラティブ&ウェルビーイング領域への投資をさらに強化してまいります。このたび当社の経営陣に工藤氏を迎え、事業の成長を目指してともに邁進できることを大変嬉しく思います。』

以上

■シグマクシス・インベストメントについて

株式会社シグマクシス・インベストメントは2021年4月に設立された、シグマクシス・グループの投資事業を担う投資会社です。地球資源を賢く活かしながら、人々の暮らしを豊かにする領域（リジェネラティブ&ウェルビーイング）を投資領域と位置づけ、ベンチャー投資・グロース投資など戦略的な事業投資、コンサルティングサービスとの連携を通じたジョイントベンチャーの設立等、価値創造を支援する投資業務を推進しています。株式会社シグマクシス・ホールディングス（本社：東京都港区、代表取締役社長：富村隆一、コード番号：6088 東証プライム）の100%子会社です。詳しい情報は <https://www.sigmaxyz.com/sxi/> をご覧ください。

■シグマクシス・グループについて

シグマクシス・グループは「コンサルティング」と「投資」を事業の軸として、グループ各社が有するネットワーク力を生かして、様々な産業および企業の価値創造、社会課題を解決する新たな市場や事業の創出を行っています。コンサルティング事業は、事業戦略立案、業務変革、デジタルテクノロジー、クラウドソリューション、プロジェクトマネジメント、新規事業開発およびイノベーション創発のプロフェッショナルを揃え、多様なプロジェクトを通じて価値創造を推進しています。投資事業は、高度なデジタル技術の活用や、「まちづくり」「食・健康」など、複数の産業をつなぐ領域の投資案件を中心に手掛け、コンサルティング事業との連携で投資先企業の成長および企業価値向上を支援します。

公式HP：<https://www.sigmaxyz.com/>

■報道関係者お問い合わせ先

シグマクシス・グループ広報

（株式会社シグマクシス・ホールディングス C&C コミュニケーション/IR 戸田）

Eメール：sxpr@sigmaxyz.com